

所沢市医師会 会員の皆様へ

令和2年7月13日

(全5枚)

感染症担当理事

赤津

## 新型コロナウイルス感染症対応について（第19報）

現在の対応状況は以下の通りです。御連絡申し上げます。若者の中で感染拡大が起きており、所沢市へ波及するのは時間の問題です。医師会あがりの感染対策が必要ですので、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。尚、唾液PCR検査あるいは鼻腔抗原検査を自院で実施できる検査環境が整いつつありますのでご検討いただければ幸いです。

### 記

#### 1. 所沢市での新規患者の発生状況（6月25日から7月8日で8例）

男性が6例、女性が2例です。年齢は20-30台が6例でした。感染経路不明は3例。職業は医療従事者2例、学生1例でその他は会社員、飲食業、自営業、無職でした。状況としては急激に患者が増加した3月末と類似していますのでご注意ください。

#### 2. 医師会PCRセンターの実績について（6月分）

6月で合計10回のPCR採取業務を実施し、合計43件のPCRを実施しました。全例陰性でした。

#### 3. 医師会PCRセンターの運用の変更について

7月13日からPCRセンターへの検体持ち込みについて拡大します。また、唾液検体の持ち込みを始めます。細部は連絡文書に記載（別添）。

#### 4. 医師会相談センター協力業務について

会員の皆様のご協力により、医師会相談センターについても相談業務を行っています。会員の皆様が判断に迷う場合はご相談頂ければ幸いです。8月以降の担当について、アンケート調査を実施いたします。

#### 5. 抗体検査キットの販売について

新型コロナウイルス抗体測定キット（IgG）を医師会で購入しました。新型コロナウイルス感染症罹患の可能性や既往をチェックすることが可能です（勿論限界はあり）。自院で発熱患者等を診察する際の事前のチェックとして、また会員あるいは従業員が新型コロナウイルス感染を疑う症状を呈した場合に有用な情報が得られると思います。購入費用の一部は医師会で補助し、7月13日から希望のある会員機関へ販売致します。ご希望のある医療機関は事務局に連絡の後、購入金額を添えて事務局まで取りに来

てください（各医療機関1キット限定）。7月末日まではPCRセンター登録医療機関からの申し込みをお受けします（8月以降は在庫がある限り全ての医療機関を対象とし、再購入も認めます）。金額は1キット10検体分で20,000円＋消費税10%で22,000円です。

#### 6. 唾液PCRを自院で実施できる医療機関の募集について

唾液PCRの感染リスクが低いことを鑑み、国は帰国者・接触者外来とならなくても、自院で検体採取できるように要件を緩和してきました。各医療施設独自で県と契約することも可能ですが、医師会でまとめて集合契約を行うことが可能です。つきましては、アンケート調査を実施致しますのでご回答をお願い申し上げます。

#### 7. 鼻腔拭い液抗原検査の実質解禁について

特定の医療施設でのみ実施可能であった抗原検査が手に入りやすくなります。これまでは100検体単位での販売であったものが10検体梱包となり購入が容易となります。結果は30分で出ますので、新型コロナ疑いの患者の診断には有用な検査となります。製造後6か月が使用期限となります。富士レビオからの販売ですので出入りの卸業者にご確認下さい。

#### 8. 新型コロナ検査に係る保険請求の細部について

社会保険診療報酬支払基金埼玉支部から各医療機関宛に「SARS-CoV-2 核酸検出等に係る診療報酬明細書の記載について」の文書が発簡されました（令和2年7月6日発、事務連絡）。

検査の算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に記載することになっていますので、記載をお願いいたします。PCRセンターを活用した場合は「所沢市医師会PCRセンターで実施」を必ず記載してください。記載の一例は下記の通りです。

記載例1：検査委託の場合、PCRは1800点請求となります。

発熱症状が持続し、呼吸器症状を有しているため、新型コロナウイルス感染症を疑い実施。実施場所は所沢市医師会PCRセンターに依頼。

記載例2：検査委託以外の場合（自院でPCR検査の結果まで出した場合）、PCRは1350点、抗原検査は600点となります。

発熱症状が持続し、呼吸器症状を有しているため、新型コロナウイルス感染症を疑い実施。上記の場合は実施場所の記載は不要です。

以上

## 【 別添 】

令和2年7月13日

所沢市医師会 PCR センター  
登録医療機関 各位

感染症担当理事  
赤津

### 所沢市医師会 PCR センターの運用の変更について（連絡）

標記について、下記の通り連絡します。令和2年7月13日からPCRセンターへの検体持ち込み曜日の拡大並びに唾液検体持ち込みを始めますので御活用下さい。尚、PCRセンターでの検体採取については従来と同様鼻腔からです。

#### 記

#### 1. 持ち込みの時間帯・場所について

月曜～金曜（平日）の13時まで（時間厳守）（営業日のみ、祝祭日は休み）  
市民医療センター1階 臨床検査科窓口

#### 2. 持ち込み者、持ち込み方法について

##### （1）持ち込み者

必ず、医師もしくは医療スタッフが検体をお持ちください。

※：医療スタッフとは医師、看護師、検査技師他、施設スタッフを指します。

患者やそのご家族に持ち込ませることはしないでください。

##### （2）持ち込み方法

提出検体は、2重包装です（1重目の蓋はしっかり閉めて漏れないようにして下さい。2重目はジップロック等で清潔を担保して下さい。検体採取後は冷蔵保管が原則。）搬送時は3重梱包で搬送して下さい。

※：検体取り扱いの原則は国立感染症ホームページにある2019-nCoV（新型コロナウイルス）感染を疑う患者の検体採取・輸送マニュアル～2020/06/02更新版～を御参照下さい。<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2518-lab/9325-manual.html>

#### 3. 持ち込み検体

唾液または、鼻腔ぬぐい液（冷蔵保管でお持ちください）。

#### 4. 検体容器の入手法について

BMLから有償で入手可能ですが、2本程度であれば医師会事務局で保管してある分から供与可能です。実施する可能性がある施設は事前に連絡を入れて頂き、医師会事務局に取りに来て頂ければお渡しします。

## 5. 検体持ち込みの事前連絡

- (1) 当日12時までに市民医療センターの代表電話04-2992-1151へ「PCR検体持ち込みの件で」とお伝えください。担当職員（保健師）へお繋ぎします。
- (2) 診療情報提供書を記入して、04-2998-5941へFAXしてください。
- (3) 唾液の場合には診療情報提供書に記入欄がありませんので、「検体の種類」記入欄の右下の空欄に唾液と記入して御提出下さい。

## 6. 問い合わせ先

埼玉県所沢市大字上安松1224番地の1 所沢市市民医療センター  
総務課 遠藤、上地様  
電話：04-2992-1151、 FAX：04-2998-5941

資料：PCR検体採取に当たっての留意点（鼻腔、唾液）

（所沢市医師会PCRセンターマニュアル参照）

### 1. 鼻咽頭ぬぐい液の採取要領

- (1) 採取者：対面での直接採取の場合は、接触予防策＋飛沫予防策が必要で必ずN95マスク、手袋、フェイスシールド、長袖ガウン、キャップを装着する。
- (2) 場所：他人のいない場所が望ましく、換気のよい環境で行う（屋外が望ましい）。駐車場やテントでの採取を推奨。
- (3) 風向きと立ち位置：被験者は常時マスク着用、風下に向けて立たせ（座らせ）、採取者は被験者の斜め後ろ又は横から検体採取する。この時には検体採取ができるよう、マスクをずらし鼻を露出させるが、口は覆っておく。
- (4) スワブ：確実に鼻腔から咽頭まで差し込む。スワブに鼻汁が浸透するまで数秒（5秒程度）待つ。鼻粘膜壁を軽く擦り、スワブを回転させながらゆっくり引き抜く。顔を少し上に向けるとやり易い。
- (5) 検体：培地入りの滅菌容器にスワブ先端をポキッと折って入れ、蓋を閉める。
- (6) 保管：防漏性の清潔な2次容器（ジップロック等）へ入れて冷蔵保管。

### 2. 唾液の採取要領

- (1) 回収者：標準予防策：サージカルマスク、手袋、（フェイスシールド）
- (2) 場所：車等の他人がいないところ。
- (3) 検体：患者本人に滅菌容器（50ml遠沈管等）を渡す。唾液を患者に自己採取してもらう。必要量は1-2ml（5-10分間かけると1-2mL採取できる）。
- (4) 保管は鼻腔の場合と同じ。

令和2年7月13日

所沢市医師会会員各位

## 新型コロナウイルス抗体検査試薬キットについて

所沢市医師会  
会長 京谷圭子  
休日当番担当理事 齊藤秀行

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、医師会の運営にご協力いただき、御礼申し上げます。

さて、当医師会では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策として、3月の半ばに抗体検査キット（クラボウ社製）を注文いたしました。当初は、感冒様の症状を呈した会員がPCR検査を受けられないときに、早期診断に役立てればと考えましたが、その後、IgM検査の信頼性が高くないことが判明し、IgG検査のみの購入となっております。

一斉スクリーニングなども検討してきましたが、その後、抗体検査キット自体が比較的入手しやすくなり、備蓄の必要性が低くなったことから、COVID-19患者に接触歴があるなどで、本人、従業員の方に検査を希望する会員に対して提供することにしました。1キット（10検査分）単位で、1キット2万円+消費税10%で22,000円（メーカーからの購入価格は27,500円(税込)）で提供いたします。なお、キットが余った場合には、市や、企業からの検査希望があった場合に有償で使用する予定です。

ちなみに、メーカーの資料によると、IgGキットの感度は76.38%(97/127)、特異度100%(394/394)、正診率94.24% ((97+394)/521)です（中国での臨床検査データ）。また、はっきりとこのキットであると確認は出来ていませんが、国立感染症研究所で国内のCOVID-19陽性患者の検体を用いて検討した結果では、発症後2週間経過した検体での抗体検査陽性率は96.9%でした。ある程度の信頼性はおけるものと思います。

最後になりますが、先生のますますのご発展をお祈り申し上げます。